

不登校・通信制高校

からの

大学進学 

イベントレポート

企画責任 Univisit 下唐湊匠

CONCEPT

01

本イベントのコンセプト

学校の環境、病気、経済的理由…
全国には様々な理由から、
学校に十分に通えていない高校生が多くいます。
その中には、かなえない「夢」があつて、
大学進学を志望するけれども、
自分の通学状況から
不安を感じている高校生が大勢います。
そこで、全国の高校生が
BestなCampuslifeを送れるよう活動している
私たち学生団体Univisitは、
このような高校生たちの不安を
和らげるきっかけをつくりたい。
そんな思いから、
高校時代同じような経験を持っていた大学生や、
専門家を招き、
イベント内で参加者と交流する中で、
高校生が不安を和らげることができる。
そんなイベントを企画しました。

OUTLINE

イベント概要

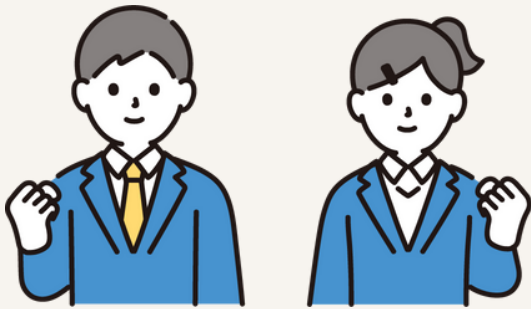
02

- 日時 2023年6月10日(土)
19:00~20:30
- 対象
 - ・ 学校になかなか通えず困っている高校生
 - ・ 保護者の方々
 - ・ 通信制高校に通う高校生
- 開催方式 オンライン (zoom)
- 協賛 すきまNavi
- タイムライン
 - 19:00~ オープニング
 - 19:20~ ミニ進路講演会
 - 19:30~ パネルディスカッション
 - 20:00~ 分野別相談会
 - 20:20~ クロージング
 - 20:30~ 1対1個別相談会

FEATURES

03

本イベントの特徴



現役大学生に

直接相談できる！

高校で学校に行けない時期を経験し、そこから大学合格をつかみ取った現役大学生9名が登壇。

同じ経験をし、年齢が近いからこそあなたに一番寄り添える大学生たちに大学進学や学校生活に関する不安を相談できます！

どこからでも参加できる！

本イベントはパソコン・スマホでどこからでも気軽に参加できる、オンライン開催！

なかなか外に出てイベントに行ったり、対面で人と話すのは緊張してしまうという方も参加しやすいカタチになっています。



カメラオフでもOK！

チャットでの質問対応もあり、運営からカメラやマイクオンをお願いすることは一切ございません。気軽にイベントに参加していただける環境にこだわりました。

POSTER

イベントポスター

04

先輩の経験から
いろいろな進路を
知ろう

悩めること
現役大学生に相談
チャット対応も有

オンライン開催
気軽に参加！
カメラオフでもOK

不登校・通信制高校 からの 大学進学

高校時代不登校を経験した現役大学生が
大学進学について、あなたの相談に乗ります。

CONTENTS/

パネルディスカッション

参加者の皆さんからの質問に、
現役大学生たちが
自身の体験を交えながら、
ディスカッション形式で回答。



スマホで質問を送信！

Q どんな進路があるのですか？

大学生が
ディスカッション形式で
お答え！

個別質問、相談タイム

他の人には聞かれたくないことを
現役大学生に個別で相談
できる時間。

他



有名校だらけ、登壇大学生所属校/

早稲田大学 WASEDA University 同志社大学 Doshisha University

関西大学 KANSAI UNIVERSITY 立命館大学

京都産業大学 KYOTO SANJO UNIVERSITY 佛光大学 BUKKO UNIVERSITY 立正大学 RYUSEI UNIVERSITY

こんな人におすすめ/

大学進学を考えている、

- 学校を欠席しがちな高校生
- 通信制高校に通う高校生
- その保護者の方

保護者の方も
お待ちしております



6/10 SAT
19:00 ~ 20:30

参加無料
オンライン開催

主催/

UniVisit

"掴め、BestなCampuslifeを"
をモットーに、全国の高校生の
進路サポート事業を行う
学生団体です。

企画責任/



鹿児島県立
甲南高校3年
下唐湊匠

京都産業大学
文化学部1年
福田拓真



申込方法/



お申し込み・詳細は
上記QRコードまたは

Univisit 🔍 で検索！

協賛 すきまNavi

DETAILS

05

イベントの様子

イベントスタート！

19:00 いよいよイベントスタート！

イベント直前までたくさんのお申し込みをいただき、
大学生・高校生・保護者の方を合わせて、
全国から42名もの皆さんにお集まりいただきました。



カメラがオフの状態に参加する皆さん
(個人情報保護のため、ぼかし加工を入れています)

今回のイベントの最大の特徴は、

カメラ、マイクをオンにしなくてもいいところ！

この特徴を生かして、皆さんカメラオフです！

対面でのイベントやほかのオンラインイベントに比べて、

緊張せずリラックスした状態で

ご参加いただきました。

オープニング

企画者・登壇大学生自己紹介

まずはオープニング。

イベントの流れの確認・企画者の自己紹介をして、

大学生による自己紹介！登壇して下さった**9名**の大学生の皆さんが、

それぞれ趣味や、高校時代のエピソード、「ここ私に聞いて！」という分野についてなど、

自己紹介をしてくださいました。



青井 悠憂
Yu Aoi
佛教大学社会学部1年
公募推薦入試

- 出身：京都府/日本航空高等学校
- 高校生時代のエピソード：林間学校、研修旅行
- 趣味：スポーツ！
- これ私に聞いて！：受験時のモチベーションの維持(休憩方法)、転校前から大学までの話、進路の決め方
- 一言：生まれながらに特別な人は居ません！どんなに平凡に思える人生、あなたが欠点だと思っていること、沢山の悩みを持っている。それは苦しいことかもしれませんがその経験はあなたの力になるでしょう！どんな人間にも目標、意志を持って精進を続ければきっと道は開けます！

佛教大学1年の青井さん。

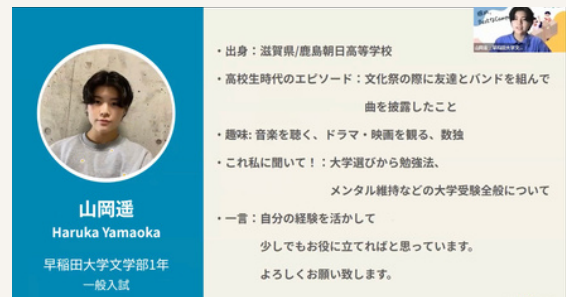
なんと心理カウンセラーの

資格を持っているそうです！

「受験にあたって色々な大学を受験したので、

一般受験についてはなんでも聞いてください」

と早稲田大学1年の山岡さん。



山岡 遥
Haruka Yamaoka
早稲田大学文学部1年
一般入試

- 出身：滋賀県/鹿島朝日高等学校
- 高校生時代のエピソード：文化祭の際に友達とバンドを組んで曲を披露したこと
- 趣味：音楽を聴く、ドラマ・映画を観る、数独
- これ私に聞いて！：大学選びから勉強法、メンタル維持などの大学受験全般について
- 一言：自分の経験を活かして少しでもお役に立てればと思っています。よろしくお願致します。

登壇して下さった大学生の皆さん



名前	大学	ここ私に聞いて！
山岡 遥さん	早稲田大学	大学選びから勉強法 メンタル維持等 受験全般について
波田野 雄流さん	慶應大学	一般入試全般 勉強法 受験生活
木下 さくらさん	関西大学	AO入試について
和田 咲音さん	同志社大学	一般入試について
大槻 康太さん	立命館大学	大学受験 特に公募推薦と一般入試について 通信制高校について
福田 拓真さん	京都産業大学	全日制高校から通信制高校の切り替え/心情の変化
小西 里沙さん	京都産業大学	公募推薦入試について 起立性調節障害について
佐々木 冬柚さん	立正大学	AO入試について 大学探し 通信制高校・サポート校探し 起立性調節障害について
青井 悠憂さん	佛教大学	受験モチベーションの維持 転校前から大学までの話 進路の決め方

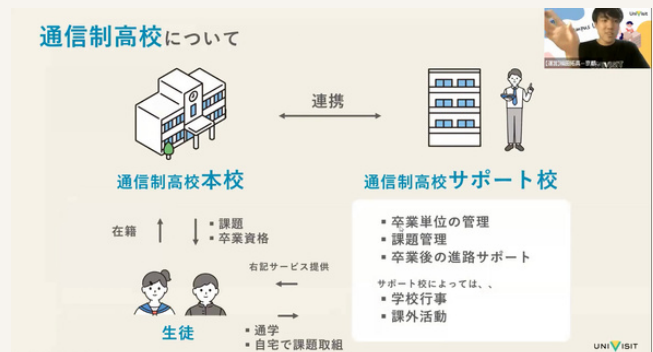
プチ進路講演会

続いてプチ進路講演会。

まずは京都産業大学の福田拓真さんが、「不登校・通信制高校からの進路」というテーマで、学校に行けなくなってしまってから、どんな道があるのか通信制高校がこういったところなのかについて説明してくれました。



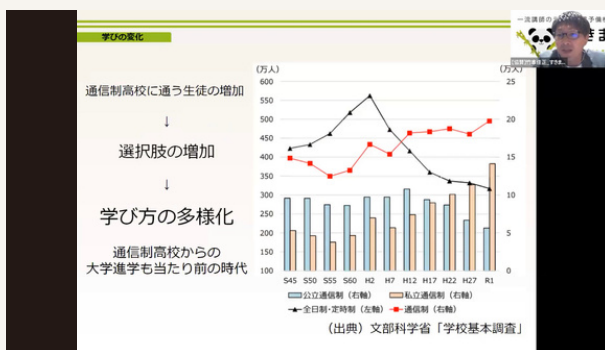
学校に行けなくなってしまってから進路



通信制高校について説明する福田さん

続いて、今回本イベントにご協賛いただいた、「すきまNavi」様より、竹本佳正様にご講演をいただきました。

竹本様は、大学生の頃から学習塾に勤務され、今まで指導してこられた高校生の数は、なんと2000人。様々な事情を抱えた高校生を指導されてきた、教育業界の大ベテランです！



現在、通信制高校に通う高校生は20万人以上。学び方が多様化しており、全日制高校に通えなくなっても、多くの道があって応援してくれる人がいるから夢をあきらめないで！と強いメッセージをいただきました。参加者の皆さんも勇気づけられたと思います！

スマホで何でも質問！

パネルディスカッション

続いては、このイベントのメインコーナー、
スマホで何でも質問！パネルディスカッション。
このコーナーでは、9人の大学生がパネルディスカッション形式で
参加者の皆さんがスマホで入力した質問に答えました。
計22問の質問が寄せられ、
時間の都合上すべてに答えることはできませんでしたが、
とても有意義な時間になりました。いくつか紹介します。



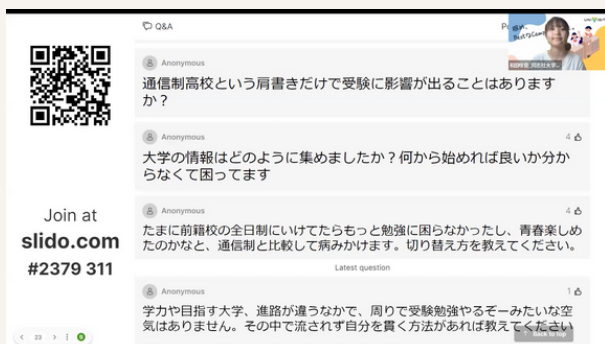
質問はスマホで簡単送信！
ほかの質問にいいね！も可。
いいねの多い質問から
答えてくれました。

Q.今週2,3日しか学校に行っていないのですが、 進学後毎日通えるか不安です。皆さんは進学後、どうですか？

答えてくれたのは、立正大学1年の佐々木さん。
全日制高校時代はあまり通えていませんでしたが、
通信制高校に転校してから、
少しずつサポート校に通える日数も増えていき、
大学ではなんと一度も休まず通えているそうです
大学では**自分の好きな分野**について学べて、
自然とモチベーションも高くなって、
楽しく通えるから安心してほしい、
学校に行って挨拶だけして帰るなど、少しずつでもいいから小さな成功体験を積むことが大事。
と、アドバイスをくれました。このアドバイスには参加者の皆さんからも、
「未来が明るくなった」といったようなコメントが多く寄せられました。



Q. 通信制高校という肩書きが入試に影響が出ることはありますか？



多くの方がいいねを押していたこの質問。
答えてくれたのは、同志社大学1年の和田さん。
和田さんは公募推薦入試と一般入試の
どちらとも受験されましたが、
**全く悪い影響はなく、むしろ通信制高校は
成績が全日制に比べ高く出るので、
むしろプラスになった**ということでした。

分野相談会

続いて、分野別相談会。

それぞれの大学生がいるブレイクアウトルームに分かれて、時間の都合でパネルディスカッションでは聞けなかった質問や、その分野に詳しい大学生に直接聞きたい質問ができる時間です。



大学生メンバーリスト

ご希望のブレイクアウトルームに移動してみましょう！
是非色々なルームに移動して、色々な大学生に話を聞いてみて下さい！

メインルーム	ROOM 1	ROOM 2	ROOM 3	ROOM 4
予備用 どのルームに行くか迷っている人はこちら	大槻康太 立命館 / スポ健康科学 公募推薦 一般入試 通信制高校について	佐々木冬柚 立正 / 社会心理 AO入試 大学探し 通信制高校探し	青井悠憂 佛教 / 社会 受験時のモチベ維持 転校前⇒大学の話し 進路の決め方	福田拓真 京都産業 / 文化 全日制から通信制への切り替え/心情の変化 不登校生活について 通信制高校の仕組み
ROOM 5	ROOM 6	ROOM 7	ROOM 8	ROOM 9
木下さくら 関西 / 社会安全 AO入試	山岡遥 早稲田 / 文学 大学受験全般 大学選び・勉強法 メンタル維持	小西里沙 京都産業 / 外国語 公募推薦入試 起立性調節障害について	和田咲音 同志社 / 社会 一般入試	波田野雄琉 慶應義塾 / 商 一般入試 勉強法 受験生活

実際に分かれたブレイクアウトルーム

それぞれの大学生が精通している分野が書かれています。

参加者の皆さんは時間内に各ルームを自由に移動。

各ルームでは、チャットも活用して、

起立性調節障害（起床時に体調が悪くなる病気）との向き合い方や、

全日制高校から通信制高校への転校について、その時の気持ちの変化についてなど、

それぞれの分野特有のたくさんの質問が寄せられました。

大学生たちは各分野においてそれを実際に経験したのプロ。

インターネットで検索しても出てこないし、

なかなか聞く機会や相手もないような質問ができた、と

参加者の皆さんも有意義な時間が過ごせたようです。

クロージング

時間が過ぎるのはとても早く、あっという間にクロージング。

クロージングでは、私たち学生団体Univisitが運営している

いつでもLINEで大学生に受験相談ができるチャット、“U-Chat”や、

さらに今回新しく作られた、本イベントに登壇した大学生にいつでも相談できるチャット、“HU-Chat”をご紹介します。

さらに、ご協賛いただいた竹本様から、一流講師のライブ配信予備校「すきまNavi」のご紹介をいただきました。

学校に行けなくても一流講師の授業が受けられる、という、

参加者の皆さんにはぴったりのコンテンツです。

U-Chatの特徴

全国各地の大学生が参加。様々な学生に話を聞き、価値観を広げ、未来を切り拓くきっかけを届けます。

《対象》学生

HU-Chatの特徴

本日登壇した大学生全員が参加。あなたの悩み・不安をいつでも経験者に相談できる環境です！

《対象》学生、保護者

どちらも環境はオープンチャットになるので、匿名参加でOK！

▼▼▼

もちろん、どちらも入ってもOKです！

今の自分に合うコミュニティを是非選択して下さい。

UniVisit

指導システム

一流講師による、オンラインライブ配信の集団指導

オリジナル指導システムで、**最高品質&最効率**の超濃縮授業

通話・ノート・リアクションボタンで双方向を実現します。

授業中はカメラON・OFFは自由。カメラONでも生徒の顔は先生にしか見えません。

そして、参加者の皆さんにアンケートに答えていただき、イベントは終了。

希望する参加者の方向けに、1対1で大学生に個別相談ができる、個別相談会を開催しました。

ほかの参加者の方に聞かれない相談をしたい方や、

大学生とじっくり話したい方など、多くの方にこの時間をご利用いただきました。。

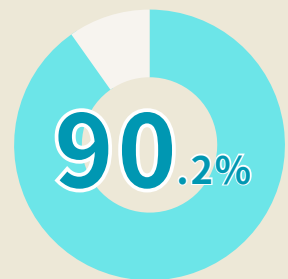
参加者の皆様からの感想

こんなにも先輩方の体験談をダイレクトに受けることが出来たのは初めてで、とても有意義な時間が過ごせました。（鹿児島県・高3）

通信制高校に通っていながらも進学できた大学生達がイベントで堂々と話している姿に勇気づけられました。なかなか学校に行けていないので、週に一回、一時間でも、挨拶だけでもいいから学校に行ってみて、慣れたら勉強をするという話は参考になりました。ありがとうございました。（神奈川県・高2）

皆さん自分の人生を前向きに生きている姿が輝いていて励みになりました。今我が家も息子の現状に悩んでいますが、早めに通信制転校など息子にとってより良い進路を選択したいと思います。（青森県・保護者）

満足度



NPS 30.0

MESSAGE

企画者メッセージ

06



企画責任者

鹿児島県立甲南高校3年

下唐湊匠

TAKUMI SHIMOTOSO

今回オンラインイベント「不登校・通信制高校からの大学進学にご参加いただいた皆様、ならびに登壇して下さった大学生の皆様、ご協賛いただいた、すきまNavi様、本当にありがとうございました。

私自身、起立性調節障害を発症し、朝から学校に行くことが難しくなり、授業への遅れや進路等、悩んだ時期がありました。インターネットで出回っている受験や勉強の情報は、どれも健康で、学校にちゃんと行けていることが前提のようなものばかり。担任の先生や友達、親の支えのおかげで、元気な時間帯は学校に行き、なんとかやっていくことができましたが、周りに自分と同じような経験をしたような先輩はおらず、自分がこれからどうなるのか展望が見えないために、不安が残っていました。自分の病気について調べていく中で、同じ病気を持ってなかなか学校に行けず、苦しんでいる生徒が多くいること、またほかにも体調面や、周りの環境などから、学校に行けず多くの生徒や、そしてその保護者の方々も、不安や悩みを抱えていることを知りました。同じような思いをしている仲間たちの力になりたい。そう思って企画に踏み切ったのが、このイベントです。

当日は本当に多くの方にご参加いただきました。登壇して下さった大学生も、ご自身の経験から素晴らしいお話をしてくださり、心から感謝いたします。終了後のアンケートでは、多くの方々から大学生からお話が聞けて良かった、前向きになれた、という声が多く寄せられ、この企画が実りあるものであったことを実感し、非常に嬉しく思いました。

初めての企画責任者として、至らない点も多かったかもしれませんが、皆様のご協力とサポートのおかげで、イベントを成功させることができました。心から感謝申し上げます。このイベントの成功を励みに、第2回、第3回も開催していく予定ですので、またの参加を心よりお待ちしております。本当にありがとうございました。